



道標

みち

しるべ

2013/7/12

NO. 35

〈編集・発行〉

東中3年

進路指導部

《体験入学・見学情報》

7/12(金)と16(火)に体験入学申し込み用紙の配布を再開します。「緑色のカード」の申し込みのみです。もう、期限が過ぎた物は、受け付けません。

希望する人は、昼放課に取りにきてください。

進路担当より

体験入学の事前指導が授業後に行われることが多くなりました。大切なことばかりですので、忘れずに受けてください。



体験入学では、その学校の特徴を知ることが最大の目的になると思います。しかし、もう一つ大切な事があります。それは、ライバルになるかもしれない他の生徒の様子も見てくることです。服装、言動など参考にしましょう。東中学校のルールがそのまま県全体の中学校のルールではありません。「自分が面接官であつたら、この人は必ず合格するだろうな」と思える人を見つけ、今後の目標にすることも大切です。

体験入学に参加することによって、学ぶことが多かったなと感じられることを期待しています。

《体験入学感想》

名東高校

説明会で生徒が自ら司会していることにまず驚いた。そして、ほとんどが英語で進行していて、さすが英語科だなと思った。2年生がしてくれた英語のスピーチは発音がとてもきれいだったし、海外研修の話も魅力的だった。だけど、家から遠く、通学時間と費用がかかりすぎる。体験に行つて良い面も悪い面もわかつてよかった。

(G組 Sさん)

《進路の豆知識⑨》

～公立高校の校内順位決定方法～

中日新聞7/9付けに裏面の記事が載りました。みんなが受ける26年度入学者の選抜に関わる順位決定方法です。「それはなんだろう？」と言う人は、『進路説明会の要項』P6を見ましよう。

「Ⅰ型」→「評定」と「試験の得点」を対等に見る。

「Ⅱ型」→「調査書」を重視し、「評定×1.5」する。

「Ⅲ型」→「当日試験」を重視し、「試験の点数×1.5」する。

「評定」も「当日の試験」も受検校の中で上位にいれば、合格圏内です。しかし、そのどちらかが足りない場合、この「○型」の順位決定方法が大きく左右します。

来春は、守山高校が「Ⅱ型」から「Ⅰ型」に決定方法を変更します。

自分が希望する学校は、何型でしょうか？チェックしておきましょう。

なお、私立高校や専修学校は、その学校独自の方法で決めていきますので、公立高校のこの方法が適用されるわけではありません。

裏面の新聞記事を見てみましょう！



